

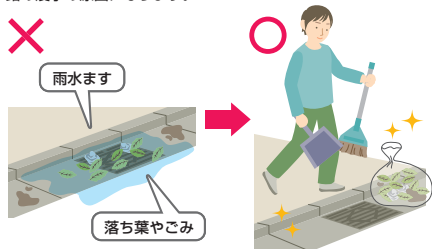
# 特集 知っておきたい風水害対策

近年、ゲリラ豪雨や台風など大規模な風水害が増えています。平成28年8月には台風10号により、東北・北海道の各地で甚大な被害が発生しました。とりわけ岩手県ではグループホームが被災するなど、高齢者の被災が相次ぎました。このような被害を受けて、高齢者などの避難する段階を明確にするため、平成28年12月に避難準備情報等の名称が変更されました。これから梅雨の時期を迎え、被害を抑えるためにも日頃の備えや情報収集をしましょう。

## ◆ 日頃の備え ◆

### 側溝や雨水ますを清掃しましょう

側溝や雨水ますの吸い込み口が落ち葉やごみでつまると、道路の浸水の原因になります。



### 非常持ち出し品を準備しましょう

屋外へ避難する場合に備えて必要最低限の持ち出し品を用意しましょう。

- 救急・安全**
- 救急セット
  - 常備薬
  - メガネなど

- 貴重品**
- 保険証
  - 現金
  - 免許証など

- 水・食料**
- 飲料水
  - 非常食
  - 粉ミルクなど

- 日用品**
- 携帯ラジオ
  - 懐中電灯
  - マスクなど

- その他**
- ヘルメット
  - 軍手
  - 厚底の運動靴など



### ハザードマップを確認しましょう

浸水(内水・洪水)ハザードマップや土砂災害ハザードマップを活用し、自宅周辺地域でどんな被害が想定されているかあらかじめ確認し、屋外へ避難する際のルートを決めておきましょう。ハザードマップは区役所3階305番窓口で配布しています。



## ◆ 情報の入手 ◆

### 情報を収集する(ホームページ)

『横浜市総務局防災情報』のページから雨雲や河川水位、これまでの降水量など、直近の時点での情報が確認できます。

①～④をクリックすると、それぞれ下記の情報をご覧いただけます。

- 1 防災情報
- 2 雨量(消防局)
- 3 レーダー雨量情報(レイニアイよこほま)
- 4 河川水位



### 1 警報・注意報

気象庁が発する市町村別の警報・注意報で、随時発表・更新されます。



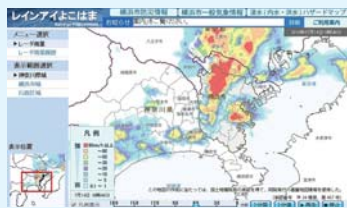
### 2 雨量(消防局)

各地点の雨量表と雨量グラフをご覧いただけます。



### 3 レーダー雨量情報(レイニアイよこほま)

横浜市内の雨の強さが確認できます。



### 4 河川水位

各水系毎に水位観測点情報を表示しています。

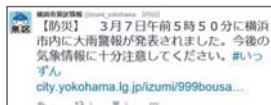


### 自動で配信される

- Twitterアラート **要事前設定**  
横浜市防災ツイッター[@yokohama\_saigai]
- 防災情報Eメール **要事前登録**

登録した人へ防災情報をEメールで配信します。下のアドレスが右の二次元コードのアドレスに空メールを送信していただく登録案内メールが届きます。

entry-yokohama@bousai-mail.jp



いざという時に役に立つよ!



## ◆ 大雨に関する防災情報の流れ ◆

※注意:この流れは一つの例であり、状況により異なる場合があります。

